

平成20年度 定期作況報告

(5月20日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

・ 気象概況

前年11月から本年4月までの気象の経過はおおむね次のとおりであった。

11月：気温は平年並～やや低く、降水量・日照時間は平年並であった。

12月：気温は平年並～やや高く、降水量・日照時間は平年並であった。根雪始は平年より13日遅い12月12日であった。

1月：気温・日照時間は平年並で、降水量はかなり少なかった。最大土壌凍結深は1月21日の14cmであった。

2月：気温は平年並で、降水量はやや少なく、日照時間はやや多かった。最深積雪は2月23日の59cmであった。

3月：気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、日照時間は平年並であった。根雪終は平年より25日早い3月17日で、根雪期間は平年より37日短い96日間であった。

4月：気温はやや高く、降水量はかなり少なく、日照時間はやや多かった。

5月上旬：気温は平年比+1.8 で高く、降水量は平年比54%でやや少なかった。日照時間は平年比119%で並であった。

中旬：気温は平年比-1.3 でやや低く、降水量は平年比269%でかなり多かった。日照時間は平年比104%で並であった。

要約：

11月～12月は、気温・降水量ともに平年並であった。1～2月は、気温は平年並で降水量は少なかった。3～4月は気温が高く、降水量が少なかった。5月上旬も3～4月と同様な傾向であったが5月中旬は気温がやや低く降水量が多かった。

注：落雷による故障のため、平成19年11月から20年5月の場内の気象データが欠測となったことから、本報告では土壌凍結深を除き新得町市街地にあるアメダスポイントの観測値を用いた。なお平成18年11月～19年5月以前の冬季5シーズンの観測値を比較すると、場内の観測装置の日平均気温・日最高気温および日最低気温は市街地のアメダスポイントに比べ、平均でそれぞれ0.4、0.5 および0.1 低かった。

気 象 表 (平成19年11月～平成20年5月中旬)

年 月 旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
H19	上	5.4	5.7	0.3	9.2	10.0	0.8	1.2	1.3	0.1
	中	1.7	2.3	0.6	5.9	6.0	0.1	-2.6	-1.6	1.0
	下	-0.5	0.7	1.2	2.6	4.3	1.7	-4.0	-3.0	1.0
	上	-2.3	-3.0	0.7	0.3	0.1	0.2	-4.7	-6.7	2.0
	中	-3.7	-4.1	0.4	-0.2	-0.6	0.4	-8.2	-8.0	0.2
	下	-3.4	-5.0	1.6	0.2	-1.4	1.6	-8.2	-9.3	1.1
H20	上	-4.6	-6.0	1.4	-1.6	-2.1	0.5	-9.1	-11.0	1.9
	中	-8.4	-7.1	1.3	-5.0	-3.0	2.0	-13.6	-11.8	1.8
	下	-7.5	-7.0	0.5	-3.6	-2.9	0.7	-12.5	-12.5	0.0
	上	-8.3	-6.3	2.0	-2.8	-2.4	0.4	-15.9	-11.2	4.7
	中	-4.9	-6.1	1.2	-1.6	-2.2	0.6	-8.9	-10.8	1.9
	下	-4.7	-4.7	0.0	-1.5	-0.3	1.2	-9.1	-10.2	1.1
H20	上	-0.3	-3.4	3.1	3.4	0.7	2.7	-4.9	-8.4	3.5
	中	2.1	-1.1	3.2	7.0	3.0	4.0	-2.9	-5.4	2.5
	下	2.2	0.9	1.3	8.8	5.0	3.8	-3.2	-3.3	0.1
	上	3.9	2.7	1.2	10.3	7.4	2.9	-1.8	-1.9	0.1
	中	7.0	5.4	1.6	15.1	10.5	4.6	0.0	0.8	0.8
	下	8.0	7.5	0.5	14.4	13.0	1.4	1.7	1.9	0.2
5	上	10.6	8.8	1.8	17.1	14.4	2.7	4.2	3.4	0.8
	中	8.7	10.0	1.3	14.1	14.9	0.8	3.5	4.9	1.4

気象表 (続き)

年	月	旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間 (時間)		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
H19	11	上	16	22	6	4	3	1	54.1	42.4	11.7
		中	65	26	39	5	3	2	32.7	38.8	6.1
		下	2	26	24	1	4	3	47.8	41.6	6.2
	12	上	0	17	17	0	3	3	32.9	37.6	4.7
		中	18	20	2	2	3	1	39.7	37.6	2.1
		下	29	17	12	1	3	2	46.6	47.8	1.2
H20	1	上	0	27	27	0	2	2	47.7	45.6	2.1
		中	0	11	11	0	3	3	59.5	42.2	17.3
		下	10	22	12	1	2	1	55.7	52.3	3.4
	2	上	0	10	10	0	2	2	73.4	49.6	23.8
		中	3	16	13	1	2	1	62.0	47.7	14.3
		下	21	14	7	5	3	2	43.6	44.6	1.0
	3	上	2	19	17	1	3	2	64.8	51.7	13.1
		中	6	14	8	2	3	1	52.0	52.5	0.5
		下	7	25	18	4	3	1	65.6	60.1	5.5
	4	上	4	17	13	3	3	0	55.9	56.6	0.7
		中	4	27	23	1	3	2	76.0	46.3	29.7
		下	11	25	14	2	3	1	61.7	57.2	4.5
	5	上	19	35	16	5	4	1	59.0	49.6	9.4
		中	64	24	40	6	4	2	44.8	43.2	1.6

季節調査

	平成19年		平成20年							
	降雪始 月.日	根雪始 月.日	根雪終 月.日	根雪期 間(日)	降雪終 月.日	最大積 雪深cm	左起日 月.日	最深土壤 凍結深cm	左起日 月.日	
本年	11.02	12.12	4.11	96	5.09	59	2.23	14	1.21	
平年	10.27	11.29	3.17	133	4.17	87	-	10	-	
比較	6	13	25	37	22	28	-	4	-	

作況

1. 牧草

1) チモシー (採草) 作況: 良

事由: 萌芽期は4月8日であった。5月20日の草丈は、融雪が早かったことと4月の気温が高かったことにより11~15cm高かった。以上のことより作況は良である。

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
萌芽期(月.日)	4.8	-	-	4.8	-	-
草丈(cm)	46	31	15	40	29	11

注1. 平年値は前5か年の平均値。

2) オーチャードグラス (採草) 作況: やや良

事由: 萌芽期は4月16~17日であった。5月20日の草丈は、融雪が早かったことと4月の気温が高かったことにより0~8cm高かった。以上のことより作況はやや良である。

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
萌芽期(月.日)	4.16	-	-	4.17	-	-
草丈(cm)	42	34	8	32	32	0

注1. 平年値は前5か年の平均値。

2. サイレージ用とうもろこし 作況: -

事由: 播種は未完了である。

<付> 作況調査供試作物および耕種概要

(1) 牧草

- 1) 供試草種・品種および播種量：チモシー「ノサップ」1.5kg/10a
オーチャードグラス「ハルジマン」2.5kg/10a

2) 耕種概要

ア．調査草地の栽培経過

- 1年目：圃場造成（5月） 2～3年目：作況調査供用
4年目：1番草収穫後に耕起して燕麦を栽培し、秋に鋤き込み。

イ．土壌改良資材施用量・施肥量(いずれもkg/10a)および刈取回数

土壌改良資材 初年目：炭カル200、ようりん40

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 初年目：4-20-8

NとK₂Oの施用量は基肥：追肥 = 5 : 5 P₂O₅は全量基肥として施用

2～3年目(チモシー)：16-8-22

全要素とも施用量は早春：1番刈後：2番刈後 = 5 : 3 : 2

2～3年目(オーチャードグラス)：18-8-22

全要素とも施用量は早春：1番刈後：2番刈後：3番刈後 = 3 : 3 : 2 : 2

ウ．刈取回数(2～3年目) チモシー：3回 オーチャードグラス：4回

(2) サイレージ用とうもろこし

- 1) 品種：チベリウス

2) 耕種概要

ア．栽植密度 7,716本/10a(畦幅72cm、株間18cm) 2粒播、1本立

イ．土壌改良資材施用量および施肥量(いずれもkg/10a)

土壌改良資材 堆厩肥3,000、炭カル300、ようりん60

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 基肥：10-18-11 追肥：4-0-0

滝川試験地

．気象概況

前年11月から本年5月20日までの気象は概ね次の通りであった。

根雪始は11月18日で平年より5日早かった。

冬期間(11月～3月)の気温は大きく周期的に変化した。11月は平年より低く、12月上旬から1月上旬は高く、1月中旬から2月上旬は低く、2月中旬から3月下旬は全般に高かった。とくに3月上旬から下旬は2.5～3.7高く推移した。降水量は2月中旬を除いて全般に平年並か少なく推移した。2月12日に平年より4cm少ない最大積雪深112cmを記録した。期間中の降水量は平年の59%であった。日照時間は、全般に平年より多く推移した。11月下旬から12月中旬、1月上旬から中旬、2月中旬を除いて平年並が多かった。期間中の日照時間は平年の118%であった。

根雪終は3月27日で平年より18日早かった。根雪期間は、131日間で平年より12日少なかった。

以上冬期間の気象は、平均気温は平年よりやや高く、降水量は少なく、日照時間は多かった。

4月以降の気象は以下の通りである。

4月上旬：平均気温は5.2で平年より極めて高かった。降水量は2mmで極めて少なかった。日照時間は50.2時間で平年並であった。根雪終りは平年より18日早い3月27日であった

4月中旬：平均気温は8.3 で極めて高かった。降水量は無かった。日照時間は83.2時間で極めて多かった。
 4月下旬：平均気温は9.6 で高かった。降水量は24mmでやや多かった。日照時間は51.5時間で平年並であった。
 5月上旬：平均気温は11.6 で高かった。降水量は28mmでやや少なかった。日照時間は64.1時間でやや多かった。
 5月中旬：平均気温は11.1. でやや低かった。降水量は27mmで平年並であった。日照時間は60.0時間で平年並であった。

以上本期間の気象は、4月上旬～5月上旬の高温、4月上～中旬の寡雨、4月中旬の多照が特徴的であった。

気象表 (平成19年11月～平成20年5月中旬)

年	月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
H19	11	上	5.2	6.3	1.1	9.9	10.5	0.6	0.5	1.9	1.4
		中	2.2	2.4	0.2	6.0	5.6	0.4	-1.5	-0.8	0.7
		下	-1.6	0.5	2.1	1.1	3.8	2.7	-4.4	-3.0	1.4
	12	上	-3.3	-3.9	0.6	-1.0	-1.1	0.1	-5.4	-6.8	1.4
		中	-3.9	-4.9	1.0	-1.5	-1.7	0.2	-6.3	-8.1	1.8
		下	-5.1	-6.3	1.2	-1.2	-2.8	1.6	-8.9	-10.3	1.4
H20	1	上	-5.3	-7.3	2.0	-2.7	-3.5	0.8	-7.9	-11.6	3.7
		中	-10.8	-8.4	2.4	-6.8	-4.3	2.5	-14.7	-12.8	1.9
		下	-8.3	-8.0	0.3	-4.2	-3.9	0.3	-12.3	-12.1	0.2
	2	上	-9.9	-7.6	2.3	-3.9	-3.4	0.5	-15.9	-11.7	4.2
		中	-6.3	-7.4	1.1	-1.9	-2.9	1.0	-10.6	-11.8	1.2
		下	-6.6	-6.0	0.6	-1.6	-1.2	0.4	-11.5	-10.7	0.8
3	上	-2.5	-5.0	2.5	2.1	-0.7	2.8	-7.1	-9.3	2.2	
	中	1.1	-2.6	3.7	4.7	1.5	3.2	-2.4	-6.6	4.2	
	下	2.9	-0.1	3.0	7.4	3.4	4.0	-1.7	-3.8	2.1	
4	上	5.2	1.9	3.3	10.9	6.1	4.8	-0.5	-2.4	1.9	
	中	8.3	5.5	2.8	15.4	10.1	5.3	1.1	0.8	0.3	
	下	9.6	7.4	2.2	15.9	12.7	3.2	3.3	2.0	1.3	
5	上	11.6	9.5	2.1	17.1	15.1	2.0	6.1	3.7	2.4	
	中	11.1	11.9	0.8	16.4	17.2	0.8	5.6	6.6	1.0	

気象表 (続き)

年	月	旬	降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
H19	11	上	29	46	17	5	7	2	51.4	29.5	21.9
		中	21	52	31	7	7	0	22.0	17.2	4.8
		下	26	55	29	6	7	1	12.0	20.2	8.2
	12	上	24	36	12	8	8	0	8.4	16.6	8.2
		中	14	30	16	8	7	1	9.2	14.5	5.3
		下	12	31	19	7	9	2	30.3	19.9	10.4
H20	1	上	19	23	4	8	7	1	17.2	21.9	4.7
		中	21	21	0	8	6	2	16.9	26.7	9.8
		下	8	28	20	3	8	5	30.2	29.3	0.9
	2	上	7	25	18	3	6	3	56.5	28.6	27.9
		中	49	23	26	7	7	0	24.8	31.8	7.0
		下	15	18	3	4	4	0	32.2	33.9	1.7
3	上	4	23	19	2	6	4	67.1	38.6	28.5	
	中	17	20	3	5	6	1	47.9	42.5	5.4	
	下	1	20	19	1	5	4	68.7	49.2	19.5	
4	上	2	13	11	2	4	2	50.2	54.0	3.8	
	中	0	21	21	0	4	4	83.2	50.3	32.9	
	下	24	18	6	5	4	1	51.5	50.8	0.7	
5	上	28	42	14	5	5	0	64.1	56.9	7.2	
	中	27	26	1	4	4	0	60.0	57.0	3.0	

季節調査

	平成19年			平成20年							
	初霜 月.日	降雪始 月.日	根雪始 月.日	根雪終 月.日	根雪期 間(日)	降雪終 月.日	最大積 雪深cm	左起日 月.日	耕鋤始 月.日	晩霜 月.日	
本年	10.16	11.02	11.18	3.27	131	4.12	112	2.16	4.23	5.11	
平年	10.17	10.30	11.23	4.14	143	4.21	116	2.20	4.28	5.15	
比較	1	3	5	18	12	9	4	4	5	4	

作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス混播(採草型) 作況 1番草:良

事由:融雪期は平年より18日早い3月27日であった。このため萌芽期はオーチャードグラスが3月27日、アカクローバが3月29日でそれぞれ平年より22日早かった。アカクローバの一部に菌核病の発生が認められた。オーチャードグラス、アカクローバの草丈はそれぞれ平年より16cm、8cm高かった。以上のことより作況は良である。

3年目草地				3年目草地					
本年 平年 比較				本年 平年 比較					
萌芽期(月.日)	OG	3.27	4.18	22	草丈(cm)	OG	44	28	16
	RC	3.29	4.20	22		RC	25	17	8

注1. 平年値は前7か年のうち、平成14年(豊年) 平成19年(凶年)を除く5か年の平均。

2. 印は早または減を示す。

3. OG:オーチャードグラス「キタミドリ」、RC:アカクローバ「サッポロ」

2) チモシー混播(採草型) 作況 1番草:平年並

事由:萌芽期はチモシーが3月27日、アカクローバが3月29日で、それぞれ平年より21日、22日早かった。アカクローバの一部に菌核病の発生が認められた。チモシー、アカクローバの草丈はそれぞれ平年より1cm、5cm高かった。以上のことより作況は平年並である。

3年目草地				3年目草地					
本年 平年 比較				本年 平年 比較					
萌芽期(月.日)	TY	3.27	4.17	21	草丈(cm)	TY	25	24	1
	RC	3.29	4.20	22		RC	20	15	5

注1. 平年値は前7か年のうち、平成14年(豊年) 平成19年(凶年)を除く5か年の平均値。

2. 印は早または減を示す。

3. TY:チモシー「センボク」、RC:アカクローバ「サッポロ」

3) オーチャードグラス混播(放牧型) 作況 1番草:良

事由:萌芽期はオーチャードグラスが3月27日、シロクローバが3月29日で、それぞれ平年より22日早かった。シロクローバの一部に菌核病の発生が認められた。萌芽期が早く、4月上・中旬の気温が高かったことにより生育は良好で、オーチャードグラス、シロクローバの草丈は平年よりそれぞれ10cm、3cm高かった。生草収量、乾物収量ともに平年を大きく上回った。以上のことより作況は良である。

3年目草地				3年目草地					
本年 平年 比較				本年 平年 比較 平年比					
萌芽期(月.日)	OG	3.27	4.18	22	1番草				
	WC	3.29	4.20	22	マメ科率(乾物%)	8.9	9.2	0.3	
1番草刈取月日		5.16	5.19	3	生草収量(kg/a)	1382	772	610	179
草丈	OG	40	30	10	乾物収量(kg/a)	263	128	135	205
	WC	17	14	3					

注1. 平年値は、前7か年のうち、平成14年(豊年) 平成19年(凶年)を除く5か年の平均値。

2. 印は早または減を示す。

3. OG:オーチャードグラス「キタミドリ」、WC:シロクローバ「カリフォルニアアラジノ」

2. サイレージ用とうもろこし 作況: -

事由:平年より4日早い5月19日に播種した。

本年 平年 比較			
播種期(月.日)	5.19	5.23	4

注1. 供試品種は「3845」。

注2．平年値は前8か年のうち、平成17年(豊年)、平成14年(凶年)平成16年(異常年)を除く5か年の平均値。

注3． は早を示す。

<付> 作況調査供試作物および耕種概要

(1) 牧草

1) 供試草種・品種および播種量

オーチャードグラス混播(採草型): オーチャードグラス「キタミドリ」2.0kg/10a

アカクローバ「サッポロ」0.3kg/10a

チモシー混播(採草型) : チモシー「センボク」1.5kg/10a

アカクローバ「サッポロ」0.3kg/10a

オーチャードグラス混播(放牧型): オーチャードグラス「キタミドリ」2.0kg/10a

シロクローバ「カリフォルニアラジノ」0.3kg/10a

2) 耕種概要

ア．施肥量(全試験共通)

イ．土壌改良資材施用量および施肥量(いずれもkg/10a)

土壌改良資材 初年目: 堆厩肥4,000、炭カル150、ようりん60

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 初年目: 4-20-8

2～3年目: 10-9-19

(2) サイレージ用とうもろこし

1) 品種; 3845

2) 耕種概要

ア．栽植密度 7,843本/10a(畦幅75cm、株間17cm) 3粒播、1本立

イ．土壌改良資材施用量および施肥量(いずれもkg/10a)

土壌改良資材: 堆厩肥4,000 炭カル150

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 基肥: 10-18-10 追肥: 5-0-0